



学校だより

校長 杉村 幸恵



御進級 おめでとうございます

学校に子供たちの笑顔と元気な声が戻り、本日より令和八年度が始まりました。お子様の進級、おめでとうございます。

新しい学級、新しい友だち、新しい教員との出会いに、子供たちもワクワク・ドキドキしながら本日を迎えてくれたことと思います。着任式ではたくさんの子供たちがキラキラした瞳で新しい先生方の一言一言にうなずいたり反応したりしていました。また始業式では、担任や担当の先生の発表を、固唾をのむように聞き入る様子も見られました。どの子も、今日の日の楽しみに、そしてちよっぴり緊張して迎えてくれた様子が手に取るように分かりました。

子供たちは、進級した喜びを胸に、「楽しい一年にしたいな!」「がんばるぞ!」の決意を新たにしていることと思います。その思いを大切に受け止めながら、職員一同も子供たちとの出会いに、心を新たにしているところです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



本日、子供たちに担任や担当を伝えました。子供は、「好きな人からしか学ばない」と言われます。子供たちの新たな決意を後押しする意味においても、子供たちから教員の名前等お聞きになられました。是非とも「よかつたね! 楽しみだね。頑張つてね。応援しているよ。」と伝えてやっていただきますようお願いいたします。何か御心配なことなどございましたら、遠慮なく直接御相談ください。

年度のはじめにあたり、本校学校教育目標をお知らせいたします。

●●学校教育目標●●

主体的に学び続け、心豊かにたくましく生きる子供の育成

まなびあい・そだちあい



小学校の六ヶ年は、この先の社会生活を豊かにしていくための大切な準備の期間です。多くの人との関わりを通して社会性を身につけ、苦手なことや失敗にもくじけず、たくましく生きる子供を育成していきたいと考えています。そして、サブタイトルに「まなびあい・そだちあい」を掲げ、多くの人との出会いやあらゆる活動を通して、自己肯定感と他者への寛容な心も育んでいきたいと考えています。また、今年も、『学校は、みんなで楽しくしていくところ』を合言葉に、進めてまいります。

(いのち) 自分の命も人の命も大切にしたい言葉や行動をとります。
(あいさつ) 「ありがとう。」「ごめんなさい。」「おはようございます。」「ただいま。」「といった挨拶をしましょう。

(しんせつ) 困っているともだちに優しく声をかけましょう。困ったときは自分からも困っていることを話せるといいですね。
と始業式では話をしました。

今年も保護者の皆様とは、子供の成長を共に願い、支えていける仲間でありたいと思っております。一年間、御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

「お願い」子供たちの安全を守るために

京都で、児童の行方が分からなくなっている事件が発生しています。大変心配なことです。とても人ごとは思えません。そこで改めて、子供たちの安全確保について御協力をお願いいたします。

① お子様を車で送迎される場合は、車道で停車せずに、必ず正門

よろしく願います



前の「乗降所」に車を入れ、車から降りて共に正門玄関まで歩いて来ていただきますようお願いいたします。また、お迎えの際にも、車から降りて正門玄関まで迎えに来ていただきますようお願いいたします。乗降所でお子様だけを下ろされる、また、車の中から手招きをされることはおやめください。

② できるだけ安全を確保できるよう集団による登下校を実施しています。集団登校に間に合わない場合は、保護者様で責任をもって学校まで帯同していただきますようお願いいたします。

③ お子様が欠席の場合は、ミマモルメや連絡帳を通じて、必ず学校まで連絡をお願いいたします。